

反映区分 「A」方針と同趣旨のもの、「B」方針の修正を行ったもの、「C」方針の修正が困難なもの、「D」施策の推進の段階で検討するもの

番号	区分	ご意見の内容	ご意見への対応
1	B	<p>【冒頭メッセージ】</p> <p>・「こどもは一人一人が輝く存在」 敢えて「輝く」という言葉をつかわないで、「子どもは一人一人が大切な存在」として比喩的な表現を避けるか、「こどもは一人一人、その存在自体が様々に輝いている」というように、排除されないような伝え方が良いと考える。</p> <p>・「新たなことに挑戦し、時には失敗してもいい」 新たなことは、継続すること、終わることも含まれているならば、「挑戦し、時には力をためるために立ち止まってもいい」でも良いと考える。</p> <p>・「人と関わり、やさしさに触れ」 優しさ・知恵・文化に触れ、大人も含めたこどもを尊重するため、「人と関わり、お互いを尊重し」としてほしい。</p> <p>・「不安や悩み、困りごとを抱えたこどもたちも」 言葉を持たないこと、他人には理解されにくいことなど、意見の伝えにくさの原因は様々であり、みんながそれぞれの不安や悩み、困りごとを抱えるため、「不安や悩み、困りごとを抱えた時も」としてほしい。</p>	<p>いただいたご意見と方針は同趣旨であり、こどもたちはそこに存在するだけで一人一人が様々に輝いた大切な存在で、こどもの個性を大事にするごの想いを込めています。</p> <p>また、新たなことに挑戦する中で、立ち止まって考えることもあり、そこで人と関わり、やさしさに触れていくと考えています。</p> <p>その関わりの中で、大人もこどももお互いに尊重することが求められることから、いただいたご意見を参考に「人と関わり、お互いを尊重し」に修正します。</p> <p>不安や悩みについては、一時的なものやこどもを取り巻く環境等、複雑に絡み合ったものがあるため、いただいたご意見を参考に「不安や悩み、困りごとを抱えたときも」という表現に修正します。</p>
2	A	<p>○冒頭メッセージ</p> <p>「こどもまんなか社会」実現への想いをのせ、キーワードとして「すべてのこども」「こどもの権利」を入れることが適切と考える。</p> <p>また、生涯にわたる人格形成の基礎には「愛着形成」が必要であり、「身近な愛情ややさしさに触れ自信を育み」という文章が適切と考える。</p>	<p>「すべてのこども」「こどもの権利」という直接的な表現はしていませんが、こども一人一人の存在自体を大切に、社会全体でこどもを見守るという想いを込めています。</p> <p>こどもを一人の人間として尊重することや、こどもの権利に関すること、愛着形成については、実行計画の中で具体的に記載することとしています。</p>
3	C	<p>【高い志と佐賀への誇り、やさしさを持った骨太なこどもの育ちを応援】</p> <p>この施策の内容が煩雑なため、2つに分けて施策を展開してほしい。</p>	<p>【高い志と佐賀への誇り、やさしさを持った骨太なこどもの育ちを応援】は、すべてのこどもの育ちに関する考え方を示しています。こどもの育ちに関しては、「個人、家庭、地域」と「保育、幼児教育、小学校、学童」と分けることなく、相互に連携し、みんなでこどもたちの育ちを支援・応援していく体制が必要と考えています。</p>
4	B	<p>【自らが進む将来のライフプランを叶える環境づくり】</p> <p>・「妊娠を望む方をサポートする」は里親も考慮した内容にしてほしい。</p> <p>・「仕事と子育ての両立ができる社会づくり」は、家族だけでなく、PTA活動、NPO活動、ボランティア、絵本の読み聞かせなど、こどもたちの育ちに関わっている活動をする地域の人等も含めた内容にしてほしい。</p>	<p>自らが進む将来のライフプランには、病気等で妊娠等が叶わない方がこどもを望む選択肢も含めることができるよう、いただいたご意見を参考に「こどもを望む方をサポートする」という表現に修正します。</p> <p>また、こどもたちの育ちを応援する取組は【高い志と佐賀への誇り、やさしさを持った骨太なこどもの育ちを応援】に位置づけ、実行計画で地域でこども・若者を育む環境づくりの推進等、具体的な施策を記載することとしています。</p>